

## 平成20年度 第4回和歌山市入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成21年2月13日(金) 市役所7階 記者会見室		
出席委員氏名	井伊 博行(委員長) 高嶋 洋子 廣谷 行敏 南出 和寛(委員長職務代理者)  五十音順		
審議対象期間	平成20年10月1日～平成20年12月31日		
抽出案件(総件数)	建設総務 2件 水道局 2件	議 事 1 委員長及び委員長職務代理の選出 2 入札及び契約手続の実績状況等の報告 3 抽出工事及び業務に係る経緯等の審議 4 その他	
一般競争入札 (事前審査型)	建設総務 1件 水道局 1件		
一般競争入札 (事後審査型(郵送方式))	建設総務 1件 水道局 1件		
一般競争入札 (事後審査型(持参方式))	建設総務 2件 水道局 2件		
公募型指名競争入札	建設総務 1件 水道局 1件		
指名競争入札	建設総務 1件 水道局 1件		
随意契約	建設総務 1件 水道局 1件		
委員からの意見・ 質問、それに対する回答	意見・質問		回 答
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会による建議の内容	なし		

和歌山市入札監視委員会  
平成20年度 第4回会議録

<p>議事第1号 入札及び契約手続の実績状況等の報告</p>	<p>事務局（建設総務課）の実績状況等の説明 事務局（水道局）の実績状況等の説明</p>
<p>議事第2号 抽出工事及び業務に係る経緯等の審議</p>	<p>高嶋委員より抽出の経緯について報告</p>
<p>（建設総務課分） [事後審査型一般競争入札（持参方式）] ・菖蒲ヶ丘団地A5A6棟浄化槽改修工事</p>	<p>事務局（建設総務課）抽出事案の概要説明 委員：入札参加業者が少ないようですが、浄化槽工事は、対象となる業者が少ないのですか。 事務局：この案件の対象となる業者は、20者程度あります。入札参加業者の少なかった理由の一つに、現に生活中の市営住宅の浄化槽改修工事であり、新築等の浄化槽を設置する工事と比較して様々な配慮が必要であるためではないかと考えられます。 委員：和歌山市競争入札参加資格登録において、浄化槽工事の登録をしている業者が少ないのであれば、建設業者に対象範囲を拡大してはいかがですか。 事務局：浄化槽工事を発注する際には、元請業者に対し「浄化槽法で定める浄化槽工事業の届出を行っている者であること。」や「浄化槽設備士等を直接的かつ恒常的に雇用し、当該工事に配置できること。」等を入札参加資格として掲げているところです。発注の際は、原則分離発注としていますが、入札参加業者が少ないと見込まれるものについては、入札参加条件を緩和する等、今後とも幅広く模索していきたいと考えています。</p>

<p>[事後審査型一般競争入札（持参方式）]  ・ 芦原文化会館改修工事</p> <p>（水道局分）</p> <p>[事後審査型一般競争入札（持参方式）]  ・ （仮称）湊ポンプ所築造工事</p>	<p>事務局（建設総務課）抽出事案の概要説明  委 員：はい。わかりました。</p> <p>事務局（水道局）抽出事案の概要説明  委 員：利益率の悪い工事のため入札参加者が少なくなっているとのことですが、工事費内訳書の中で、どのように判断されていますか。  事務局：本工事は、建築工事で発注していますが、建築工事は専門工種が多く、下請業者に依頼しなければならない工事が多く含まれています。また、本工事については、造成工事も多く含まれるため、自社施工で行える部分が少ない工事であり、下請に係る経費が多く、元請の利益率が上がらない工事になり入札参加者が少なくなっていると考えられます。  工事費内訳書で一般管理費にあたる部分が、利益の一部になると考えられますが、本工事の工事費内訳書を勘案しますと、直接工事費や現場経費は、水道局設計価格とほぼ同様です。一般管理費は水道局設計価格と比べると約20%の額になっており、このことから利益を切り詰めて、本工事の応札を行っていると考えられます。</p>
<p>[事後審査型一般競争入札（持参方式）]  ・ 栗栖送水管接続工事</p> <p>議事第3号 その他</p>	<p>事務局（水道局）抽出事案の概要説明  委 員：はい。わかりました。</p> <p>つづいて  事務局（水道局）より「栗栖送水管接続工事」における不断水穿孔工事について施工方法を説明</p> <p>事務局：入札制度についての説明  委 員：はい。わかりました。</p>